

公共事業評価の結果について

令和4年2月18日

堺市

公共事業評価について、令和3年12月15日に堺市公共事業評価監視委員会から市長に意見具申があった。本市として、総合的に判断した結果、委員会の意見を尊重し、下記のとおり対応方針を決定した。

記

再評価について

○南海本線（堺市）連続立体交差事業

本事業については『事業継続』とする。

なお、委員会の意見を踏まえ、今後、以下の点に留意していく。

- ・『単純合計ではない事業費の表現を工夫したうえで、再評価に含む費用・便益と、含まないものを区別できるような説明資料を作成する』
- ・『今後、期間の長い事業を進める中で、住民への説明を丁寧にする』

○都市計画道路 大阪和泉南線（南陵町交差点）

本事業については『事業継続』とする。

なお、委員会の意見を踏まえ、今後、以下の点に留意していく。

- ・『費用便益についての説明資料については、市域全体における道路ネットワークの整備状況や、費用便益比に含まれる維持管理費の有無等について、前提条件をより分かりやすく表現する』
- ・『本事業は交差点部を含めて無電柱化を行うため、本事業路線と交差する道路にもその効果が表れるのであれば、定性的に評価する』

事後評価について

○社会資本整備総合交付金事業 堺東駅周辺地域の活性化

本事業については、『改善措置及び今後の事業評価の実施は不要』とする。

なお、委員会の意見を踏まえ、今後、以下の点に留意していく。

- ・『堺東駅周辺の歩行者通行量については、コロナの影響を踏まえて、調査方法を再考して再度調査を実施し、事業効果の発現状況を確認する。』
- ・『堺市中心市街地地区優良建築物等整備事業は制度活用に至らなかった。事業者へ聞き取りした結果、都市福利施設の整備及び長期的な運営者の確保が必要な事や、交付決定までの協議期間等に対して、補助金額が需要に合致していないことが課題であった。今後、同種・類似の制度を検討する際には参考とする。』

公共事業評価結果一覧表（3件）

【再評価】

事業名	事業概要	採択年度	進捗率 R4.3	市の対応方針
南海本線（堺市） 連続立体交差事業	延長 : 2.7km 関連側道延長 : 2.9km 除去踏切数 : 7箇所	H18	用地 99%（面積ベース） 全体事業費 44%（執行額ベース）	事業継続
都市計画道路 大阪 和泉泉南線（南陵町 交差点）	延長 : 0.13km 幅員 : 22m 道路区分 : 第4種第1級	H28	用地 30.3%（面積ベース） 全体事業費 9.4%（執行額ベース）	事業継続

【事後評価】

事業名	事業概要	完了年度	市の対応方針
社会資本整備総合交付金事業 堺東駅周辺地域の活性化	(1) 堺東駅南地区市街地再開発事業（商業ビル建替え） (2) 堺東駅周辺地区市街地総合再生施設整備（歩行者デッキ等整備） (3) 堺東駅周辺地区暮らし・にぎわい再生事業（公社所有の博愛ビル建替え、市民会館建替え） (4) 堺市中心市街地地区優良建築物等整備事業（共同住宅供給支援） (5) 堺東駅周辺地区都市再生整備計画事業（市民交流広場整備）	R2	改善措置及び今後の事業評価不要